

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	05 05 02	中期総合計画主要施策番号	1-04	担当課	部・課	環境部自然保護課	
事業名	自動車利用適正化推進事業(上高地自動車利用適正化推進事業、乗鞍岳自動車利用適正化推進事業)				内 線	2772	
					E-mail	shizenhogo@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H11 ~	根拠法令等	協議会規約				
実施方法	負担金(上高地自動車利用適正化協議会、乗鞍岳自動車利用適正化協議会)					国庫・県単	県単独事業

事業の概要等	目的(必要性)	中部山岳国立公園内の上高地と乗鞍岳における自動車利用の適正化を推進し、優れた自然環境の保全と適正な利用を図る。				
	対 象	上高地、乗鞍岳				
	目指すべき姿	上高地と乗鞍岳において適正な自動車利用が行われ、優れた自然環境が保全されるとともに、利用者が適正に自然環境を利用することができる状況。				
	事業内容	上高地自動車利用適正化協議会、乗鞍岳自動車利用適正化協議会に対する負担(協議会が主体となりマイカー規制を実施)				

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 負担金:1,810千円
	最終予算額 (A)		千円	1,810	1,810	1,810	
	決 算 額 (B)		千円	1,810	1,810		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	1,810	1,810	1,810	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	1.20	1.20	1.20	
	概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	11,790	11,720	11,720	

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 (効率指標 算出式) 概算事業費 / マイカー規制日数 上高地365日 + 乗鞍岳365日
	上高地マイカー規制(活)	日	通年	通年	通年	
	上高地観光バス規制(活)	日	31	31	31	
	乗鞍岳マイカー規制(活)	日	通年	通年	通年	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> マイカー規制日数	千円 / 日	16.2	16.1	16.1	

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価		評価区分
	マイカー規制を引き続き実施していく。上高地については観光バス規制も引き続き年間31日行う。		マイカー規制及び観光バス規制による渋滞解消により、自然環境の保全と滞在時間に余裕が生まれることで、ゆっくりとした散策が可能となっている。		b 期待どおり

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判 定 の 説 明 ・代表的な自然公園である上高地と乗鞍岳の優れた自然環境の保全を求める声は大きく、協議会は利害関係者の協議、意見交換の場として機能を果たしている。 ・利害の異なる関係者の意見がある中で、県は自然公園の保護と利用の両面の立場から客観的に協議会運営に参画していく必要がある。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	更なる自然環境の保全と快適な利用を目指して、年間の規制日数や方法について、環境省や松本市、旅館経営者、観光業者、バス・タクシー事業者等と引き続き、連携していく必要がある。				
	特記事項					